

富士聖地自然霊園の開園を祝して

西園寺 昌美

永遠の生命、その自然の摂理は宇宙の進化創造の理法にあります。人の誕生と死はどちらもが崇高で輝いたものです。人はこの世界に誕生すると両親や家族に祝福されます。同じように、死は守護の神霊に守り導かれて、別世界への誕生として祝福されているのです。

人間はその魂を極みなく進化向上させてゆく存在者であって、死というプロセスを経て人は次なる活躍の舞台に進んでゆきます。そうして永遠の生命を生きつづけてゆく存在が人間の真実の姿であり、最終的には宇宙神の光の一つになってゆきます。それはどのような死に方をされようとも、また、今生では天涯孤独の人生を送った人であろうとも、全く変わらないのです。

ることの出来る静謐な空間ですが、霊峰富士の麓にあって世界平和を祈る人々が常に訪れる場、愛と平和と調和の光が行き交う場、神秘なるエネルギーに満ち溢れた場がそこに共存していることは、他界した故人にとっては希望の光そのものなのです。そのような世界平和の祈りと共にある富士聖地自然霊園が、ここを訪れるすべての人々にとって永遠の生命を感じ取れる場となりますように、そしてまた、人間に内在する神聖なる精神が呼び覚まされてゆく場となってゆきますようにと、願って止みません。

すべての生命は平等に神聖なる存在です。そうした生命の本質を富士聖地自然霊園では大切にしています。そのような理念に基づいて、ここでは、故人となられたお一方お一方は、どなたもが分け隔てなく合葬墓に埋蔵されるのです。そして、故人となった方に、ご家族やご親族などの地上に縁ある方々がたとえいなくなつたとしても、富士聖地自然霊園は、世界平和の祈りを祈りつづける人々が集い、故人にとっては祈りの同志という縁深い人々との絆が日々新たにされてゆくのです。

富士聖地自然霊園は、そうした理ことわりを知る人々にとって、この世界を旅立っていった故人の魂と、地上に生きる人々が未来永劫に交流を続けていることを象徴する場となっているのです。その象徴としての場を大切にしたいだけのように、ここにはお墓石を置くこともなく、また、故人を特定するものも一切置くことはありません。永遠の生命が大自然と一つに在るということに、ここを訪れるすべての人々の心が自然と向けられてゆく、そうした場が形成されているのです。

会員の皆様のために神示により実現された富士聖地自然霊園は、地上で生きる人々にとって故人に想いを馳せ、世界平和の祈りと共に永遠の生命を生きる故人と富士聖地に集う人々を強く結びつけて、平和を愛し、自己の神性であることを信じて疑わない人々に、連綿とした生命のつながりを創り出してゆきます。すべての生命が平等であり、大自然と一つであることを深く知り得て、見事に地上の生命を輝かせた人々、その人々が神界へと飛翔した時、そうした故人を讃えて尽きない場として富士聖地自然霊園があるのです。それは実際にここに入る、入らないは別として、すべての会員の皆様にとっての富士聖地自然霊園である所以なのです。

